

## 個別ゼミ概要(WEB掲示用)

授業科目名	如水会寄附講義「如水ゼミ」		
ゼミ名	国際関係		
講師幹事名	鹿取 克章	大学教員	武村知子
学 期	春夏・秋冬	開講時間	水曜 4～5時限

### 【授業の目的・到達目標】

30年前の1990年10月3日に東西ドイツが統一され、翌年12月25日にはソ連邦が解体し、冷戦構造が崩壊した。世界は、より安定した国際秩序の到来を期待した。しかし今日、国際関係は依然多くの不安定要因を抱え、地球環境問題も喫緊の課題として浮上している。特に2016年以降、英国のBREXIT国民投票、米国大統領選挙におけるトランプ候補の勝利など、国内においてはいわゆるポピュリズム政治が自由な民主主義体制(Liberal Democracy)を脅かしつつある。

国際関係においても内向き思考が高まり、長年蓄積されてきた国際社会の努力や合意が軽視される風潮が多く見られる。本年は、第二次大戦終了75周年、東西ドイツ統一30周年の節目に当たり、また、世界が注目している米国大統領選挙の年でもある。2020年代の初頭に当たり、国際社会は今後10年間に向けての明るい展望を示すことができるのか。

本ゼミでは、国際社会が抱えている様々な課題に焦点を当て、議論を深めていくこととしたい。

### 【上記目的・目標達成方法】

外務省OB及び外交実務の第一線で活躍している外務省関係者から、現下の主要な国際関係、外交問題につき話を聴き、どのようにすれば、国際社会の安定と繁栄を強化していくことができるのか、日本はどのように行動していくべきであるのかを考え、議論する。

### 【授業の内容と計画】

月日	氏 名	卒年 学部	社名・役職	講義内容
5/13	角 茂樹	昭51 商	前ウクライナ大使	国際社会における国連の役割
5/27	竹内 春久	昭50 経	元シンガポール大使	4限：日本の外交・安全保障政策の枠組み 5限：アジアにおける地域統合 —ASEANを中心に
6/10	河合 真由美	平19 法	国際協力局政策課	日本のODA政策
6/24	藤沼 敦之	平18 法	北米局日米安全保障条約課	2020年米大統領選挙と日米同盟のあり方
7/1	角 茂樹	昭51 商	前ウクライナ大使	ウクライナ問題
7/8	鹿取 克章	昭48 経	元インドネシア大使	国際関係とは何か (冷戦構造崩壊のプロセスを例に)

### 【テキスト・参考文献】

Hans J. Morgenthau: Politics among Nations (初稿は1948年。大著であるが、多くの人が認める国際政治に関する最も包括的かつ優れた文献。読破することは容易ではないが、少なくともページをめくり、論理の流れを把握し、一部でも読めば、得るところは多い)

Joseph S Nye, Jr.: Soft Power (読みやすい)

武田康裕：日米同盟のコスト～自主防衛と自立の追及

Steven Levitsky & Daniel Ziblatt: How Democracies Die(読みやすい。トランプ政権誕生を背景にポピュリズム政治を歴史的に洞察するとともにそのリスクを指摘)

Yascha Mounk: The People vs. Democracy—Why our freedom is in danger & How to save it (読みやすい。現在のリベラル民主主義の抱えている問題を分析)

### 【受講生に対するメッセージ、希望】

活発な議論を通じ、日本の外交について一緒に考えましょう。